

芸西村CS通信②

コミュニティ・スクール



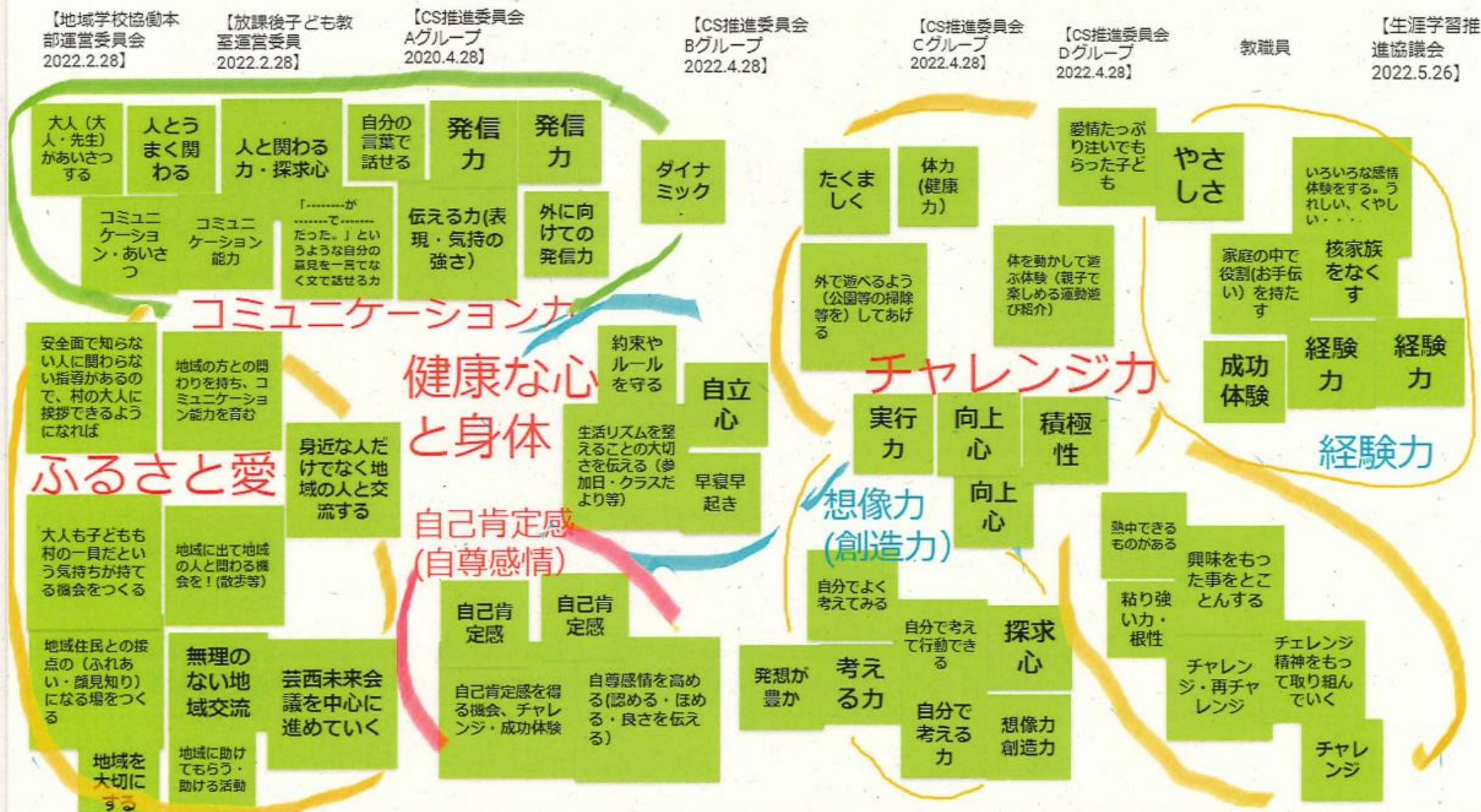
芸西村コミュニティ・スクール推進委員会

• 第2回 2022.9.28 議題

| | | | | | | | | | |
|---|-------------|------|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| 1 | めざす子ども像 | 進捗状況 | | | | | | | |
| 2 | 学校運営協議会規約確認 | | | | | | | | |
| 3 | 学校運営協議会組織案 | | | | | | | | |



各団体からの意見集約とグルーピング



全体の意見から、意見をグループ化し、
保幼小中の教職員研修でそれぞれの保
育・教育施設での取組内容を決めまし
た。

次ページは一覧です



(案)

ふるさとを大切に作る心豊かに芸西村のみらいを切り拓く人づくり

～やさしく たくましく 自立した子どもを育成する～

芸西村コミュニティ・スクールがめざす育てたい子ども像6つのテーマ

【教職員・地域・保護者版】

| | コミュニケーション力 | 健康な心と身体 | 学ぶ力 | 自分や相手を大切にできる力 | チャレンジ力 | ふるさとを愛する力 |
|-----------|--|---|---|--|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・誰とも場に応じて会話ができる。 ・自分の想いを外に向けて表現することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康・安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、見通しをもって行動する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・生きる力を育み、自分から進んで学習することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感を高めることができる。 ・相手の気持ちを理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分を向上させるために、積極的にチャレンジし、経験を増やすことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・いつまでもふるさとを忘れず、芸西村に貢献しようと思えることができる。 |
| 保育所での取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが、人と関わる楽しさや一緒に過ごすことの喜び、安心感を味わえるよう、内面の思いを寄せながら関わっていく。 ・子どもが表情や言葉などで表した気持ちを丁寧に受け止め、応え、自分の考えや思いが受け止められた喜びを感じられるようにする。 ・絵本や歌など、子どもが興味や関心をもって言葉に親しむことができる環境を整える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の子どもの興味、関心に沿った環境を構成し、全身を使ういろいろな遊びを一緒に楽しみながら、子どもが自ら体を動かそうとする意欲を育てる。 ・いろいろな環境に合わせて、様々な体の動きを獲得し、運動に関わる諸機能の発達を促すよう、体全体を使った遊びを取り入れる。 ・子どもの思いやペースを尊重した丁寧な関わりをし、家庭と協力しながら生活リズムを整えていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発見や感動に共感する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・十分に自己発揮ができるよう、子どもが、思いや欲求を受け止めてもらえると感じられる経験を積み重ねていく。 ・子どもが、様々な場面で、他の子どもといろいろな関わりがもてるようにしていく。 ・子どもが他の子どもと一緒に生活する中で、自分の思いを伝えたり、相手にも思いがあることに気付くことができるような仲立ちをしていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自ら興味や関心をもって取り組もうとする過程を見守り、認め、受け止めながら、子どもの充実感につながるような関わりをする子どもが生活や遊びの中で、様々なことに取り組む様子から、そこで味わう楽しさや戸惑い、嬉しさを丁寧に受け止め言葉を掛けながら、意欲を支えていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・散歩に出たり、行事を通して、地域の人と触れ合っ受入れられる経験を積み重ねる。 ・保育者が、地域の生活に融けたり、関心や愛着をもって関わろうとする |
| 幼稚園での取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の思いを受け止めながら子どもが自分なりの言葉や態度で伝えようという気持ち（意欲）を育む。 ・自分の考えや思いを伝えたい相手がいるような人間関係作り。 ・幼児達が互いに感じたことや考えたことを言葉で表現し、伝え合えるような雰囲気作りをする。 ・気持ちのよい挨拶や返事ができるよう、周りの大人からすすんで行ったり、子ども達にも促す声掛けをしていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が身につくような取り組みや声掛けを家庭と連携して行っていく。 ・戸外で友達と体を動かす遊びを存分に楽しめるような環境を構成すると共に、多様な動きを体験させながら、しなやかな身体作りを行う。 ・手洗い、うがいで感染症予防に自ら取り組み始めるような環境設定や援助を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの知的好奇心を高めるような十分な環境を整える。 ・幼児のつぶやきや発見を受け止め、共感しながら幼児の興味関心が深まるよう援助する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のまわりにいる友達や大人に関心を寄せ温かい関係作りを行う。 ・子ども一人一人が持つ良さや得意なことに目を向け（注目し）、その良さを生かせる機会を作っていく。 ・褒められて嬉しい、ありがとうと感謝されて嬉しい気持ちを実感させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で子ども達が体験する内面（悔しい、もう一回やってみよう）の思いを大切に開く。 ・物事を面白がって見たり、感じたりする力を養う。 ・子どもが“やってみたい”という気持ちを持つように子どもの興味関心を捉えながら環境を整えていく。 ・子どもなりに試行錯誤している姿を受け止め、認めたり励ましたりしながら、やりたいことが実現できるよう支えていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・敬老の日やクリスマスの時等に地域や福祉施設を訪問する等、交流する場を設定する。 ・地域交流会等で地域の方と親交を図り、地域の人に親しみを感じるようにする。 ・運動会やバザー等、園行事を積極的に見てもらえるような環境作りや声掛けを行う。 ・芸西村のことを知る、特産物を知り、好きになるような働きかけをする。（食育を通して） |
| 小学校での取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・授業や校外学習を通して自分の思いを外（相手・文章等）に向けて表現する機会をつくる。 ・聞き方、話し方の指示物を活用しながら相手に興味・関心を持って、聞ける子を育てる。 ・生活科、総合的な学習の時間を中心に地域で出かける活動を充実させ、場や人に応じて関わる子を育てる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムカードを学期ごとに取り組み、自分で生活のリズムを決定し、規則正しい生活を送ることができるようにする。 ・普段から運動を楽しむことができるようにいろいろな体の動かし方を教える。 ・学校、地域が一体となって子どもを見守り、子どもことこの健康を保つ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学びのサイクル（①知りたい・学びたい②調べる・考える③わかる・できる）を身につける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな人との出会いを経験させ、ありのままの他者を受け止められるようにする。 ・さまざまな経験を積み重ねることで、ありのままの自分を受け入れられるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動を中心に自己決定、自己目標を立てることができるようにする。 ・子ども自身に決めさせ、行動できる場を設け、何事も失敗をおそれず、取り組み、次に生かそうとすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活科、総合的な学習の時間を中心に、地域とのかかわり、地域を知り、地域が好きになるように取り組む。 ・自分が好きだと思える居場所を見つけることができるように、村の魅力を知る機会をもたせる。 |
| 中学校での取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・いろんな人と同じ班になって活動する場面を増やす。 ・自分の思いを伝えて受け入れられるような集団づくり。SC、SSWなどの連携を勧め、個別生徒の実態把握、合理的配慮を行う。 ・地域に出向き、地域の方と会話させる。 ・積極的にあいさつを交わすことをきっかけに多くの人と関わる場面を設定する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・断スマホ期間（時間）を設定し、生活リズムを整える。 ・メディア機器との付き合い方の啓発、規則正しい生活を心がける。 ・食事（特に朝食）を大事にし、規則正しく睡眠させる。 ・早寝早起き朝ご飯で体を整え、スマホでリズムを壊さないように使い方について学習する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育を通して、1年生の頃から自分の目標を見つけさせる。 ・家庭学習の定着化、体験学習などを通して、自分の「好き」を見つけ、自己実現のためのキャリア意識の醸成に努める。 ・高校卒業後をみすえ、目的や目標をもって進学できるよう、情報を提示する。 ・家庭学習の定着を行い、ミライシートを積極的に活用する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・道徳科やエンカウンターなどを通して、相手の良さを認め合う。 ・きらめき体験教室などを通して、個人の自己肯定感を高める。 ・行事を通して、謙虚な心（最後までやり通す）を持たせるために、ボイスシャワーをかける。 ・認め合い、褒め合い、ボイスシャワーをかける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事などの取組を通して、結果ではなく努力した過程を褒めるようにする。 ・体験活動やエンカウンターなどを通して成功体験をかかなくていく。 ・失敗を恐れず、いろいろなことを体験させる。 ・村内外の行事に客ではなく、スタッフとして参加することで、学校を越えた地域の縦型コミュニティの形成をつくる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間を通して地域とつながり、良き人の偉大さに気付く。 ・総合的な学習の時間などを通して、地域とつながり、地域のために何が出来るかを考えさせる。 ・総合的な学習の時間を通して、芸西村を発展させるために自分たちが、今できることを考えさせる。 ・地域や人を知ることで、自分たちが芸西村の未来を創るという確固たる意識を定着させる。 |
| 家庭での取り組み | | | | | | |
| 地域での取り組み | | | | | | |

空欄の「保護者・地域」は
コミュニティ・スクール推進員会で、
それぞれ素案を出しアンケートを
とって決定することになりました。